



名古屋国際音楽祭
30th Nagoya International Music Festival

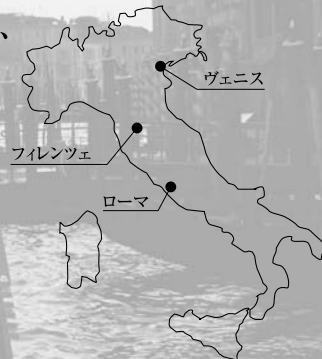
ロマン漂う中世の古都、ヴェニスそしてフィレンツェ
ヴェニスの謝肉祭、フィレンツェの思い出、そしてヴィヴァルディ 四季
音楽の愉悅は、遠く遙か、あの美しきイタリアの古都を思いださせる



現代最高のヴァイオリニスト ギドン・クレーメルと、彼の率いる室内合奏団「クレメラータ・バルティカ」が、珠玉のイタリア名曲を奏でます。

ギドン・クレーメル (ヴァイオリン&芸術監督)

1947年ラトヴィア生まれ。モスクワ音楽院でD. オイストラフに師事。1970年チャイコフスキー・コンクール第1位。1980年に西側に亡命。鋭い現代感覚によって古典的なレパートリーに斬新な解釈を示すと同時に、シュニトケ、グバイドゥーリナら現代作曲家の紹介、ロッケンハウス音楽祭の創設、クレメラータ・バルティカ室内管弦楽団の結成など精力的な活動で世界の音楽界に強いインパクトを与え続けている。日本では人気ベストテンで常に首位をキープしている。使用楽器は、1730年製ゲアルネリ・デル・ジェス“エクス・ダヴィッド”。



クレメラータ・バルティカ

1997年、クレーメルによって結成。メンバーには厳重なオーディションにより、エストニア、ラトヴィア、リトアニアのバルト三国出身の当時平均年齢22歳という俊英たちが選抜された。ソリストとコンサートマスターはクレーメルが務め、わずか数年の間に国際的な名声を得る室内オーケストラに成長した。特定の本拠地を持たず、年間5ヶ月のリハーサルとツアーを行っている。CDも「ピアソラ:天使のミロンガ」や「ハッピー・バースデー」、最新盤「クレーメルランド」など話題作を次々にリリースしている。

第30回 名古屋国際音楽祭 2007年3月~6月

3/21 [水・祝] | 1:00PM開演
S¥21,000~D¥8,000

ズービン・メータ指揮
イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団
プログラム R.シュトラウス: ツァフトゥストラはかく語りき
ドヴォルザーク: 交響曲第9番「新世界より」

4/1 [日] | 5:00PM開演
S¥9,000~D¥4,000

バッハ・コレギウム・ジャパン「ヨハネ受難曲」
プログラム J.S.バッハ: ヨハネ受難曲 BWV245 (第4稿)
日本語字幕付

4/10 [火] | 6:45PM開演
S¥17,000~D¥6,000

エディタ・グルベローヴァ
オペラ・アリアの夕べ
プログラム 歌劇『ノルマ』より「清らかな女神よ」ほか

5/17 [木] | 6:45PM開演
S¥15,000~D¥5,000

クリストフ・フォン・ドホナーニ指揮
ハンブルク北ドイツ放送交響楽団
~ブラームス・スペシャル~
プログラム ブラームス: 交響曲第1番、第3番

5/31 [木] | 6:45PM開演
S¥15,000~D¥5,000

ミハイル・プレトニョフ指揮
ロシア・ナショナル管弦楽団
[ピアノ] ラファウ・ブレハッチ
プログラム ショパン: ピアノ協奏曲第1番 ほか

6/14 [木] | 6:45PM開演
S¥9,000~D¥4,000

ギドン・クレーメル & クレメラータ・バルティカ
~イタリア名曲の旅~
プログラム ヴィヴァルディ: 四季 ほか

6/17 [日] | 4:00PM開演
S¥8,000・A¥6,000・B¥4,000

小林研一郎の「カルミナ・ブラーナ」
プログラム メンデルスゾーン: ヴァイオリン協奏曲 小短調
オルフ: 世俗カンタータ「カルミナ・ブラーナ」

6/24 [日] | 5:00PM開演
S¥16,000~D¥6,000

イタリア・スポレート歌劇場
ロッシーニ「セビリアの理髪師」

会場

3/21~6/14 愛知県芸術劇場コンサートホール
6/17 名古屋市民会館大ホール
6/24 愛知県芸術劇場大ホール

※入場料にはすべて消費税が含まれております。※プログラム内容、出演者等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。※未就学児童のご入場は同伴の場合でもお断り致します。